



8月18日、夏休みキッズセミナー!ダヴィンチ手術体験を開催しました

当院にて小中学生を対象とした手術支援ロボット「ダヴィンチ」の体験イベントを開催しました。ダヴィンチ、シミュレーター、ラパロ(腹腔鏡)の3つブースを設け、小さな輪を突起に引っ掛ける動作を通じて手術の基本である「持つ(把持)」を体験していただきました。上手く操作して輪を引っ掛けることができた学生からは、笑顔がこぼれていました。参加者からは貴重な体験ができてよかった、医療ロボットの繊細な動きに感激した等の感想をいただきました。今回のイベントが、医療のお仕事に興味を持っていただくきっかけとなり、子どもたちの将来の選択肢が広がることを願っています。



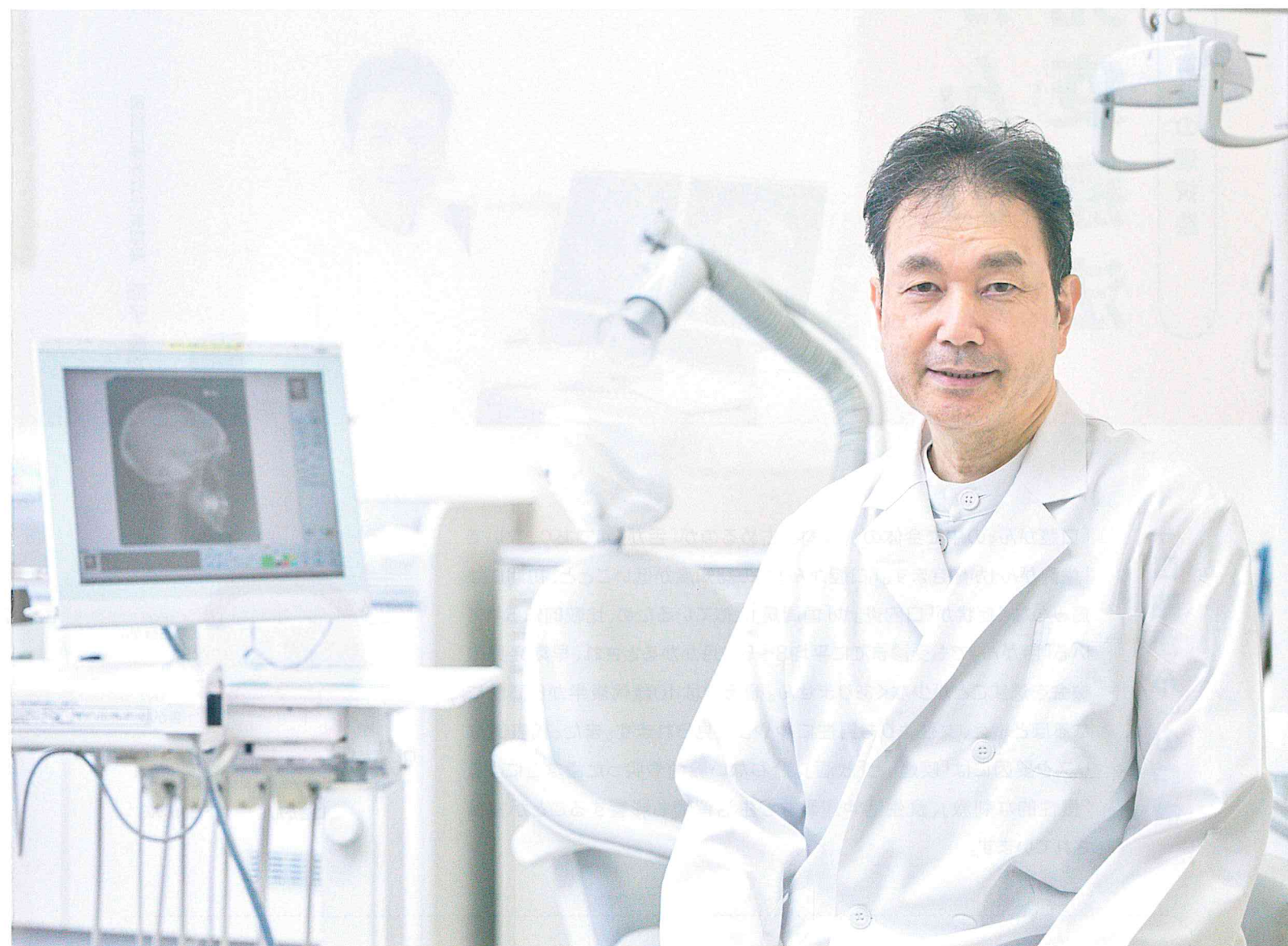
take free

豊田厚生病院 広報誌

豊田厚生

Navi

特集：口腔がんの光免疫療法



／がん患者さん同士で交流しませんか？／

第121回 がんサロン“煌”

参加 無料 がんサロンは、患者さんご家族同士でご自身の体験を語り合ったり、情報交換をしたりする場です

11.22金 出入りは自由です

14:00～16:00(講演30分程度)

訪問看護師の在宅支援について
～やろまい「人生会議」～

自由交流

講師 豊田厚生訪問
看護ステーション
齋藤 靖子



対象 がん患者さん(部位は問いません)、そのご家族
※当日に入院中の場合は、主治医に許可を得てご参加ください

お申込み・お問い合わせ

がん相談支援センター
(1階 地域医療福祉連携部内)
0565-43-5000(代表)
9:00～17:00



※詳細はHPで
ご案内しています

マイナンバーカードを 次回からご利用ください

2024年12月2日から

現行の健康保険証の新規発行は終了します



健康保険証として利用するメリット

一人ひとりの過去の診療・薬剤
情報などに基づいたより良い医
療が受けられます



高額な医療費が発生した場合で
も書類での事前申請や高額な立
替が不要になります



厚生労働省

診療日カレンダー [Calendario de Atención]

休診 [Feriado] (2024年-2025年)

10月							11月							12月							1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5						1	2													
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	5	6	7	8	9	10	11
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	8	9	10	11	12	13	14	12	13	14	15	16	17	18
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	15	16	17	18	19	20	21	19	20	21	22	23	24	25
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	22	23	24	25	26	27	28	26	27	28	29	30	31	
														29	30	31											

- P2 — 口腔がんの光免疫療法
- P4 — 骨粗しょう症ドック 令和6年11月新設予定
- P5 — 膵臓がんドック 令和6年11月新設予定
- P6 — 患者満足度アンケート調査結果
- P7 — みなさまの地域のかかりつけ医を紹介します
■ 小石川医院
- P8 — ニュース

Vol.105

2024 / autumn

ご自由にお持ちください

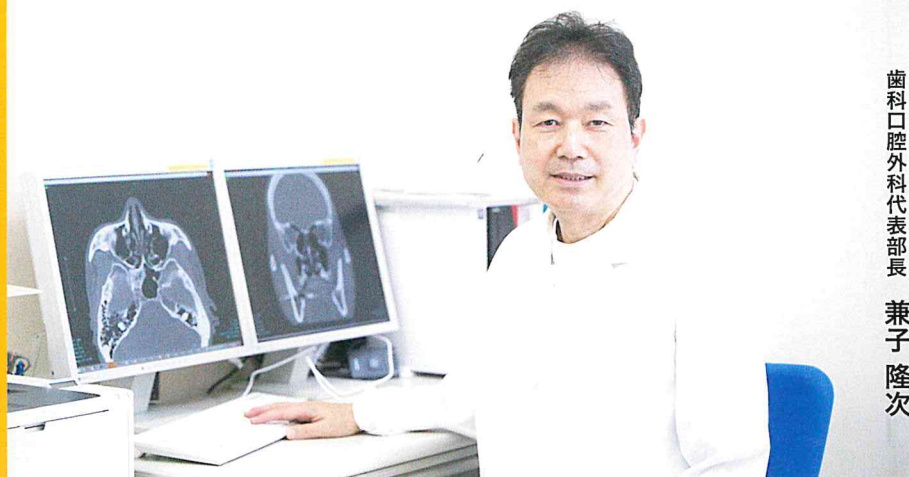
特集

口

光免疫療法の

新たな治療の選択肢

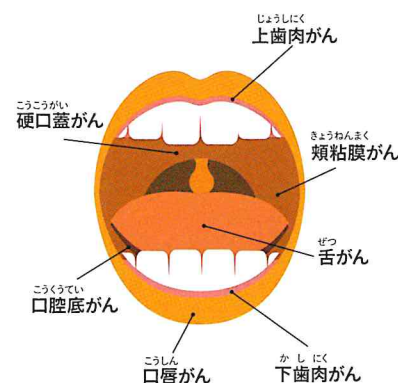
「口腔がん」は、口の中を中心に一部顎や周辺の顔面にも発症するがんです。全身のがんの中で占める割合は5～8%程度ですが、他のがん同様、生命に関わる疾患であることに変わりなく、近年増加の一途をたどっています。当院の歯科口腔外科では、「口腔がん」について広く知ってもらうことで早期発見につなげるとともに、口腔がんの新しい治療である「光免疫療法」を導入し、今まで治療が困難とされた患者さんの新たな選択肢となる治療に取り組んでいます。



歯科口腔外科代表部長 兼子 隆次

「口腔がん」の特徴

「口腔がん」の中で全体の約4割を占めるのが「舌がん」であり、次いで「歯肉がん」が続きます。「口腔がん」への認知度が低いことと、初期には痛みもなく症状が「口内炎」や「歯周病」と似ているため、比較的知られている「舌がん」でも受診までに平均3～5か月かかるとされ、早期発見の機会を逃すことが少なくありません。罹患者は40歳代後半から高齢になるほど増え、女性よりも男性にやや多く見られます。また、代表的なリスク要因には「喫煙」と「飲酒」、合わない義歯や尖った歯などによる「慢性的な刺激」、食生活や運動など生活習慣も影響することが指摘されています。



セルフチェック表
(口腔がんの初期症状)



☑ 口内炎が2週間以上治らない
口内炎の周辺にしこりや伴う



☑ 舌、歯肉や頬などの粘膜に
拭い取れない白斑がある



☑ 歯周病の治療を
受けているが改善の
兆しがない



☑ 舌やあごの下、
首にしこりがある

みなさまの地域のかかりつけ医を紹介します

小石川医院



院長 小石川 功

H17年に「足助」地域の方のホームドクターを目指して、父・博から継承しました。

外来診療におきましては、「患者ファースト」をモットーとして、内科全般から小児科まで、幅広く診療し、皮膚疾患・泌尿器疾患も必要に応じて診察しております。田舎の診療所ですが、診断・治療に必要と判断すれば、高次病院への紹介も行っております。また、訪問診療にも注力しており、24時間対応して容体の変化があれば、深夜・早朝にかかわらず、往診いたしております。何卒、宜しくお願いいたします。

診療科目 内科・小児科

住 所 豊田市足助町本町24

電 話 0565-62-0022

ワクチン予約専用ダイヤル 090-1535-00022



診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	/	/
15:30～18:30	●	●	/	●	●	/	/	/

/:休診

「かかりつけ医検索システム」について

「かかりつけ医検索システム」にて、当院と連携いただいている登録医の検索が可能です。お近くのかかりつけ医をお探しの際などに是非ご利用ください。

サイトURL > <https://app.medigle.jp/toyotakosei/>

こちらからもアクセスできます >



PC画面



スマートフォン画面



患者満足度アンケート 調査結果

患者サービス向上委員会

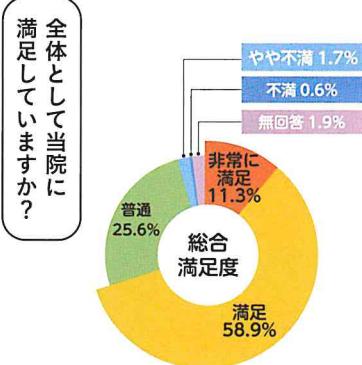
当院では、より良い病院づくりのため、毎年患者満足度アンケートを実施しております。
 今年は、外来1146名、入院212名の方からご回答いただきました。
 アンケート調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

【対象者】 — 外来または入院患者さん、ご家族、その期間に来院された方

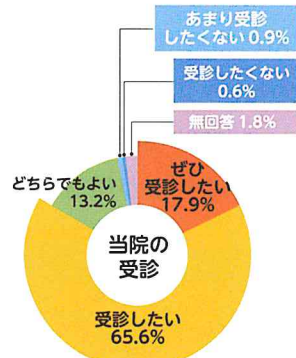
外来 総合評価

■ 満足と回答のあった上位3項目

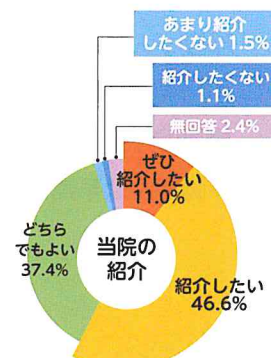
- ☑ 信頼・安心できる知識や技術
- ☑ 医師の言葉遣いや態度
- ☑ 看護師の言葉遣いや態度



次回も当院を受診したいですか？



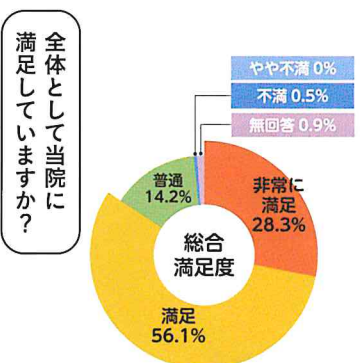
当院を他の方へ紹介したいと思えますか？



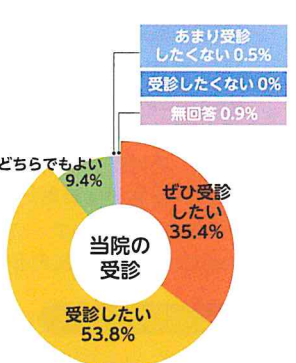
入院 総合評価

■ 満足と回答のあった上位3項目

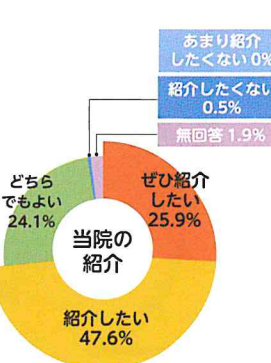
- ☑ 看護師の言葉遣いや態度
- ☑ 医師の分かりやすい説明
- ☑ 医師の言葉遣いや態度



次回も当院を受診したいですか？



当院を他の方へ紹介したいと思えますか？



総合評価の設問に対して、外来患者の約70%、入院患者の約85%の方が「満足」または「非常に満足」と回答いただきました。
 また外来の約8割、入院の約9割の方が「次回も受診したい」と回答され、職員一同励みとなる結果となりました。今後もより一層のサービス向上に取り組んで参ります。一方で待ち時間に関するご意見を多数いただいているため、通院支援アプリ「コンシェルジュ」を導入しました。これによりスマートフォンでの診察順番の確認や計算受付後の帰宅が可能ならくらく会計が可能となりました。引き続き待ち時間の短縮に努めて参ります。ご理解のほどお願い申し上げます。

通院支援アプリ ご利用方法

① まずはアプリをインストール!



② アプリインストール後に窓口での登録が必要です!

登録申込場所

窓口: 1F ③新患受付
 平日: 10:00~16:30

治療方法は？

「口腔がん」の治療

患部を摘出する「手術療法」が世界的な標準治療であり、早期であれば5年生存率は90%前後と非常に高く、手術だけで治すことができます。進行がんは「化学療法」や「放射線療法」を併用した集学的治療が中心となります。また、治療により口腔の機能が低下し、食事や会話などに支障をきたす場合には、機能回復のためのリハビリテーションを行います。当院では看護師、理学療法士、管理栄養士、言語聴覚士など多職種チームにより、治療後の患者さんの状態に応じて必要なリハビリテーションができる体制を整えています。



新しい治療「光免疫療法」

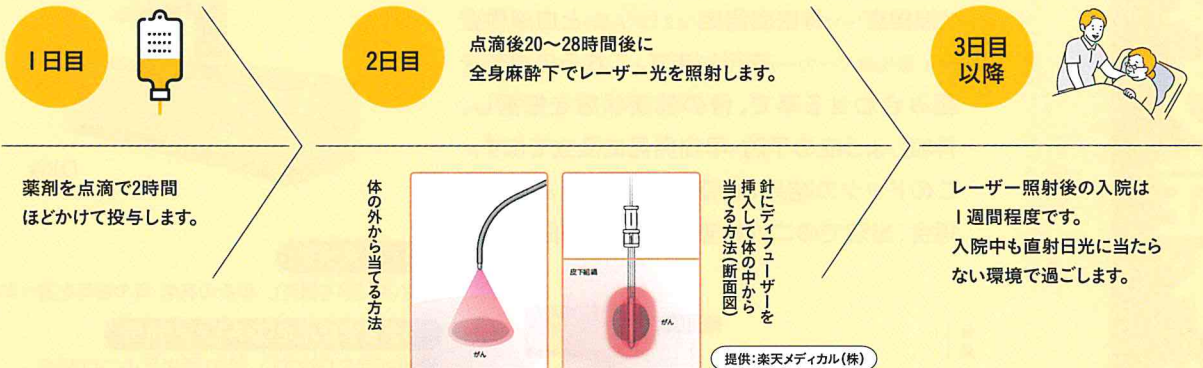
「光免疫療法」とは、がん細胞の表面に多く現れるたんぱく質に結合する薬剤を点滴投与し、レーザー光を照射することでがん細胞を死滅させる治療法です。2021年から国内で治療開始となり、約550例の治療実績で一定の成果を挙げています。この治療を受けるには学会の施設認定と専門医資格が必要です。現在、口腔がんに限定すると認定施設は全国で37施設、専門医は87名です(2024年7月現在)。愛知県でこの治療が受けられる施設は限られており、当院はその一つとなります。

対象となる患者さん

切除ができない進行がんや、最初に治療したがんと同じ場所あるいは近くに現れた「局所再発」の患者さんで、手術が困難、放射線治療も適さない方(従来の治療が受けられる場合はそちらを優先し、効果がなかった場合に「光免疫療法」が適用されます)

※薬剤に過敏症のある方、がん病変が頸動脈まで広がっている方など、治療が受けられない方もいます。

治療の流れ(入院治療)



- 手術が困難でほかの治療法も適さない患者さんの新たな治療の選択肢となります。
- 体にメスを入れることなく治療が可能です。
- 放射線療法や化学療法はがん細胞だけでなく正常な細胞まで攻撃してしまうため身体にダメージを与えますが、「光免疫療法」はがん細胞だけをピンポイントで死滅させることができます。
- 治療対象となる患者さんは保険適用で治療が受けられます。

命を守るために「口腔がん」から

「口腔がん」は専門医が診察すれば、特別な検査機器がなくても早期発見しやすいがんです。しかも、早期であれば手術だけで治せる可能性が高く、生活の質を損なうリスクも最小限に抑えることができます。早期発見のためには、口の中に違和感があった際、自己判断で「見て見ぬ振り」をすることなく身近な医療機関を受診しましょう。また、現在口腔がんで闘病中の方も「光免疫療法」という新しい治療の選択肢ができるなど、治療法は日進月歩です。



≧CHECK

骨粗しょう症ドックは こんな方におすすめ

- ☐ 背中が丸まってきた、背が縮んだ気がする
- ☐ 無理なダイエットを経験した
- ☐ 閉経後の女性
- ☐ 運動不足が気になる
- ☐ 腰や背中に痛みがある
- ☐ 60歳以上

骨粗しょう症はどんな病気？

骨がスカスカになり、骨折リスクが大きくなる病気の事です。

主な原因は加齢、閉経による女性ホルモン(エストロゲン)の低下、カルシウム吸収力の低下、運動不足などです。骨折は介護が必要となる原因のひとつで、生活の質に大きな影響を与える要素といえます。

健康な人の骨

高密度で
丈夫

骨粗しょう症の人の骨

スカスカで
脆い

骨粗しょう症ドックではどんな検査をするの？

X線検査(※1)骨密度測定(※2 DXA法)と血液検査(※3 骨代謝マーカー)を行います。これらの検査を組み合わせる事で、骨の健康状態を把握し、骨粗しょう症の予防・早期発見に役立てます。このドックの結果、精密検査が必要となった場合、当院での二次検査の予約が可能です。



DXA

※1 X線検査

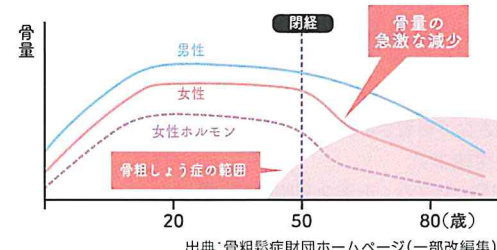
背骨(胸・腰)を撮影し、骨折の有無・骨の質等を調べます。

※2 骨密度測定DXA(デキサ)法

骨折が起こりやすい、腰の骨や足のつけ根の骨密度を、専用のX線機器で計測します。超音波などの他の検査と比べて精度が高く、日本骨粗鬆症学会ガイドラインで標準の測定法として定められています。

※3 骨代謝マーカー

骨代謝(骨吸収と骨形成の状態)を調べます。



検査内容 X線検査(※1) 骨密度測定(※2 DXA法) 血液検査(※3 骨代謝マーカー)

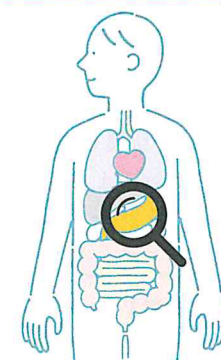
健診日時 火・金曜日 12:50・13:20
(人間ドック及び総合PETがん検診にはオプションとしてつけることができます)

料金 17,600 円(税込み) / 所要時間 約1時間半

≧CHECK

膵臓がんドックは こんな方におすすめ

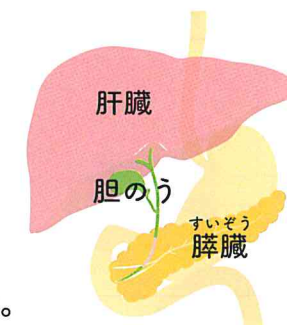
- ☐ 血縁者が膵臓がんにかかったことがある
- ☐ 糖尿病や慢性膵炎で通院している
- ☐ 50歳以上で膵臓がんが心配である
- ☐ 肥満
- ☐ 喫煙
- ☐ 大酒家



膵臓がんはどんな病気？

膵臓がんは、早期の場合はほとんど無症状で、進行してから発見されることが多く、一般的なドックや検査だけでは早期発見が難しいことが多いといわれています。

膵臓がんは早期に発見できれば生存率の向上が期待されます。



膵臓がんドックではどんな検査をするの？

画像検査(※1 MRCP)と血液検査(※2 腫瘍マーカー)を行います。これらの検査を組み合わせる事で、膵臓と胆道(胆のう・胆管)の健康状態の把握を可能としています。このドックの結果、精密検査が必要となった場合、当院での二次検査の予約が可能です。



MRI

※1 MRCP(磁気共鳴胆管膵管撮影)検査

MRI 装置を使用し、主に膵臓で産生される膵液や胆のうの胆汁といった液体を強調した撮影方法です。約90%の膵臓がんができる「膵管(すいかん)」と胆道(胆のう・胆管)を撮影し、異常が生じていないかを確認する検査です。MRCP検査では膵臓だけでなく、胆道(胆のう・胆管)にある結石や胆のうポリープなどの早期発見も可能です。検査は水溶性の造影剤を飲んで実施します。

※2 腫瘍マーカー

従来の「CA19-9」「CEA」に加え、新たに認可された血液バイオマーカー「APOA2(アポリポ蛋白A2)アイソフォーム」を用いて膵臓がんの検出を行います。

検査内容 画像検査(※1 MRCP) 血液検査(※2 腫瘍マーカー)

健診日時 月・火・木・金曜日 13:45・14:15

料金 27,500 円(税込み) / 所要時間 約1時間半 検査前4時間は絶飲食となります



膵臓
PANCREAS

